

高松大学・高松短期大学と国立青少年教育振興機構の体験活動の推進のための連携・協力に関する協定締結について

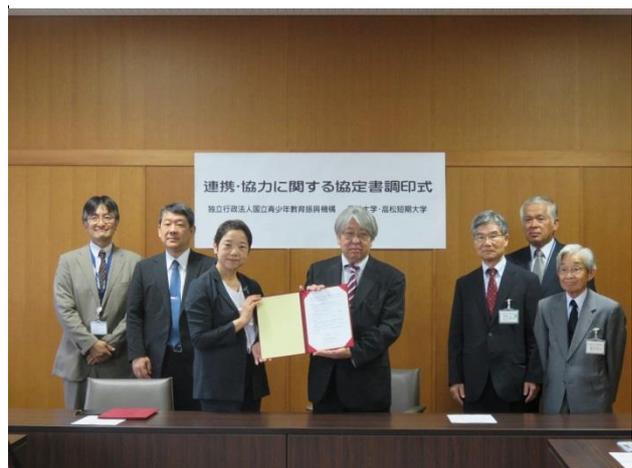
平成 29 年 9 月 16 日（土）、高松大学において「高松大学・高松短期大学と独立行政法人国立青少年教育振興機構との連携・協力に関する協定書」の調印式が行われました。

当日は高松大学からは佃学長、佐竹発達科学部長、植田教授、山本事務局長が、機構からは鈴木理事長、平下理事、北見指導主幹が出席して執り行われました。

調印式では鈴木理事長からは「子どもたちの体験活動を推進し、より地域が豊かになればと願う」、佃学長からは「体験活動を通じて、地域に貢献できる人材を輩出したい」と述べられた。この協定を契機に、平成 24 年から取り組む「屋島チャレンジヴィレッジ」事業のさらなる充実が期待されています。



協定書を交わす
鈴木理事長（左）と佃学長（右）



鈴木理事長と佃学長を囲んで